令和６年３月作成　　全域版

小松市 洪水 ハザードマップ

縮尺：1:27,500

このマップで氾濫を想定する河川

梯川、手取川、八丁川、鍋谷川、前川、新堀川（柴山潟）、動橋川、館谷川、仏大寺川、滓上川、梯川（大杉谷川）、郷谷川、光谷川、西俣川、木場潟、日用川、粟津川、那谷川、宇谷川、大日川、阿手川、杖川、須納谷川、火打谷川、西川、熊田川

この「小松市洪水ハザードマップ」は、降雨により河川氾濫した場合の浸水状況と土砂災害が発生するおそれのある箇所、避難施設などを表示しています。もし洪水が起こったら、ご自宅や学校、勤務先などの周辺がどのような状況になるのか把握し、日ごろから避難場所や避難経路を確認しておきましょう。
水害のおそれのある時には、小松市から、高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保を発表する場合がありますので、指示に従って速やかに避難しましょう。

緊急連絡先

消防	119
警察	110

小松市役所（代表）
0761-22-4111

日頃からハザードマップで災害のリスクや避難方法を確認するとともに、町内会などで実施する防災訓練に積極的に参加しましょう。

警戒レベルと防災に関する情報

近年、局所的な豪雨などによる大規模な災害が各地で発生しています。日ごろから気象情報に注意し、災害の恐れがある場合は命を守るため、個々の事情にあった避難行動を心がけましょう。

避難情報の種類（５段階の警戒レベル）

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
	警戒レベル４までに、危険な場所から全員避難！		
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

※警戒レベルらはが発令される情報ではありません。
※警戒レベル３は、高齢者等以外の人も必要に応じ自主的に避難するタイミングです。
※避難経路上に上砂災害等の危険がある場合や指定避難所や避難場所までの距離が遠い場合などは、警戒レベル３高齢者等避難で避難してください。

防災に関する情報

様々な手段で防災情報をお知らせします。最新の情報を確認しましょう。

情報が届く　情報を集める

事前登録 こまつ防災アプリ

“こまつ防災アプリ”は避難指示などの避難情報や避難所の開設情報をスマートフォンにプッシュ通知で配信します。日頃の備えにつながる情報も充実！

こまつ防災アプリ　Google Play で手に入れよう　App Store からダウンロード

事前登録 小松市公式LINE

災害発生や防災情報などをお知らせしています。

LINE　@komatsu-city

小松市公式ソーシャルメディア

Facebook 遠いは近いつながる小松 小松市役所 @city.komatsu

X(旧Twitter) 小松市(@komatsu_city)

事前登録 Yahoo!防災速報

アプリを活用し、小松市からの緊急情報を配信します。避難所の開設情報や災害への注意喚起情報が配信されます。

早期の立退き避難が必要な区域

以下の区域では、自宅などから離れて安全な場所に避難する必要があります。

最上階が浸水する恐れがある場所

洪水浸水想定区域　浸水深の目安

10.0～20.0m	18.0m
5.0～10.0m	9.0m
3.0～5.0m（2階床上浸水）	3.0m
0.5～3.0m（1階床上浸水）	0.5m
0.5m未満（床下浸水）	

早期立退きが必要

長期間浸水する恐れがある場所

自宅の最上階が浸水しない場合は、垂直避難が可能ですが、長期間浸水が継続する場所では、ご自身の「備え」や「健康」などに応じて立退き避難が必要です。

デジタル版水害ハザードマップで浸水継続時間を確認！

家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流：堤防決壊に伴う氾濫流で木造家屋が倒壊する場所

河岸浸食：河岸浸食で家屋が倒壊するおそれがある場所

土砂災害（特別）警戒区域

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）　土石流　地すべり

警戒区域

土砂災害が発生した場合に住民などの生命又は身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域で、危険の周知や警戒避難体制の整備が行われます。

特別警戒区域

土砂災害が発生した場合に建築物に損壊が生じ住民などの生命又は身体に著しい危害が生ずる恐れがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する認可制度、建築物の構造規制等が行われます。

洪水・土砂災害時の避難所について

令和６年３月時点

災害の規模や状況により開設する避難所が異なります。以下のすべての避難所が開設されるとは限りませんので、避難する前に、こまつ防災アプリ、小松市公式 LINE などで開設している避難所をご確認ください。
また、避難所の周囲の道路は冠水する場所があるため早めの避難が必要です。災害の状況によっては、長期に浸水する場合や立退き避難が必要な場合があります。
このマップの範囲外の避難所情報や詳しい想定については、デジタル版水害ハザードマップでご確認ください。

※1　洪水の恐れのある場合に開設する避難所
※2　土砂災害の恐れがある場合に開設する避難所
※3　1000 年に１回程度で降る大雨による浸水を想定

洪水・土砂災害時の開設対象指定避難所

No.	校下・地区	名称	所在地	洪水 ※1	土砂災害 ※2	浸水時に利用できる階 ※3
1	稚松	小松高校	丸内町二ノ丸15	○		2階以上
2	芦城	末広体育館	末広町72	○		観覧席
3	芦城	武道館	桜木町104-3	○		2階以上
4	芦城	團十郎芸術劇場うらら	土居原町710	○		2階以上
5	安宅	安宅小学校	安宅町安宅林5	○		全て
6	安宅	安宅中学校	安宅町安宅林4-112	○		全て
7	犬丸	犬丸小学校	犬丸町甲61	○		全て
8	犬丸	板津中学校	松梨町丙8	○		全て
9	犬丸	小松市民センター	大島町丙42-3	○		全て
10	荒屋	荒屋小学校	荒屋町ほ1	○		全て
11	能美	能美小学校	能美町ソ51	○		2階以上
12	能美	小松明峰高校	平面町ヘ72	○		2階以上
13	第一	第一小学校	白江町ハ73-1	○		2階以上
14	第一	小松工業高校	打越町丙67	○		2階以上
15	苗代	苗代小学校	北浅井町ヌ16-1	○		2階以上
16	蓮代寺	蓮代寺小学校	蓮代寺町ハ丙16	○	○	全て
17	今江	今江小学校	今江町六丁目167	○		全て
18	串	串小学校	串町乙1-1	○		全て
19	日末	日末小学校	日末町ニ52	○		全て
20	国府	国府小学校	河田町丁40-1	○	○	全て
21	国府	国府中学校	小野町己152-2	○	○	全て
22	中海	中海小学校	中海町山林ニ8-1	○	○	全て
23	中海	中海中学校	軽海町弐号4-1	○	○	全て
24	東陵	東陵小学校	西軽海町一丁目41	○		全て
25	東陵	小松商業高校	希望丘10	○		全て
26	金野	旧金野小学校	大野町子43	○	○	全て
27	金野	松東みどり学園	江指町丙30	○	○	3階以上
28	西尾	旧西尾小学校	観音下町ロ48	○	○	全て
29	西尾	西俣自然教室	西俣町ニ301	○	○	全て
30	波佐谷	ふれあい松東	長谷町49	○	○	なし
31	符津	南部中学校	島町ヌ43	○		全て
32	本場	本場小学校	本場町わ1	○		全て
33	粟津	こまつドーム	林町ほ5	○	○	全て
34	那谷	那谷小学校	那谷町ユ54-1	○	○	全て
35	那谷	里山自然学校こまつ滝ケ原	滝ケ原町ウ20	○	○	全て
36	月津	月津小学校	月津町ユ113	○		全て

洪水時に利用可能な指定緊急避難場所

No.	校下・地区	名称	所在地	車で避難OK
1	稚松	アル・プラザ小松(立体駐車場部分)	園町ハ23-1	○
2	芦城	こまつアズスクエア(公立小松大学部分)	土居原町10-10	
3	芦城	小松駅前立体駐車場	土居原町600	○
4	芦城	小松駅西立体駐車場 十八番(おはこ)	土居原町740番地	○
5	第一	国土交通省小松除雪ステーション駐車場	八幡へ之部	○
6	能美	イオン小松店(屋上駐車場部分)	平面町ア69	○
7	苗代	イオンモール新小松(屋上駐車場部分)	清六町315	○
8	国府	株式会社小松電業所 本社第３工場駐車場	国府台五丁目32-1	○
9	粟津	小松大谷高等学校	津波倉町チ1	
10	矢田野	こまつドーム第１駐車場	林町ほ5番	○

凡　例

洪水浸水想定区域（想定浸水深）
- 10.0m～20.0m
- 5.0m～10.0m
- 3.0m～5.0m
- 0.5m～3.0m
- 0.5m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域
- 氾濫流
- 河岸浸食

土砂災害
- がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）
- 土石流
- 地すべり

洪水時に利用できる指定緊急避難場所
災害の危険が切迫した緊急時等において、身を守るために安全性が確保できる場所または施設です。

「車マーク」は洪水時に車で避難することができる指定緊急避難場所です。 開設情報などの詳細は「こまつ防災アプリ」などでご確認ください。

洪水・土砂災害時に利用できる指定避難所
災害の危険性がなくなるまで、または災害により家に戻れなくなった場合に一時的に滞在できる施設です。

自主避難所
避難情報の発令前などに不安を感じる方などが、早い段階で自主的に避難できる施設です。

- 官公庁
- 警察署・交番等
- 消防署・出張所
- 医療機関
- 水位観測所
- アンダーパス・地下道（浸水時には通れない可能性あり）
- 排水ポンプ場
- 緊急輸送道路
- 高速道路
- 小松市境界

【浸水想定区域について】
国および県が令和５年５月までに指定した以下の条件における想定し得る最大規模の降雨により河川氾濫した場合の洪水浸水想定区域を重ね合わせ、最大となる浸水域、最大となる浸水深を表しています。

河川名	降雨条件
梯川	流域に350mm/90時間
手取川	流域に539mm/24時間
八丁川	流域に813mm/24時間
鍋谷川	流域に813mm/24時間
前川	流域に781mm/24時間
新堀川・動橋川	流域に719mm/24時間
鍋谷川（水位周知河川の区域を除く）・磐谷川	流域に813mm/24時間
新堀川（水位周知河川の区域を除く）	流域に813mm/24時間
仏大寺川	流域に813mm/24時間
滓上川	流域に813mm/24時間
梯川（大杉谷川）・郷谷川・光谷川・西俣川	流域に813mm/24時間
木場潟	流域に813mm/24時間
日用川・粟津川	流域に813mm/24時間
那谷川・宇谷川	流域に813mm/24時間
大日川・阿手川・杖川・須納谷川・火打谷川	流域に813mm/24時間
西川・熊田川	流域に813mm/24時間

※令和４年４月作成の小松市洪水ハザードマップに掲載した洪水浸水想定区域より対象範囲が広がりました。
この浸水想定区域以外にも浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

【土砂災害（特別）警戒区域について】
石川県が指定した土砂災害（特別）警戒区域を表示しています。雨の降り方や土地の状態によっては、この地図に示した区域以外でも土砂災害が発生する可能性があります。

自主避難所

No.	校下・地区	名称	所在地
1	芦城	芦城センター	相生町11
2	第一	第一地区コミュニティセンター	白江町ツ108-1
3	符津	南部公民館	島町ヌ43
4	犬丸	小松市民センター	大島町丙42-3
5	苗代	のしろ児童館	北浅井町壱号90-1

そのほか防災情報

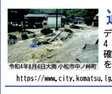
河川水位の現況（川の防災情報ホームページ）
危機管理型水位計およびカメラの位置を確認できます。

要配慮者利用施設（小松市ホームページ）
災害の際に配慮が必要な方が利用されている施設です。

デジタル版水害ハザードマップ

洪水や津波など水害に関するより詳細な情報をパソコンやスマートフォンから確認することができます。
外国語にも対応しています。
対応言語：英語（English）・中国語（中文（簡体字））・ポルトガル語（Português）・ベトナム語（Tiếng Việt）

過去の洪水に学ぶ



デジタル版水害ハザードマップでは、令和４年８月大雨をはじめ、過去の浸水実績を確認することができます。自然災害の脅威を認識し、洪水に備えましょう。
https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/1007/kakushuhaza_domappu/1086.html

洪水ハザードマップ以外に下記のマップがありますのであわせてご確認ください。
津波ハザードマップ・土砂災害マップ・地震ハザードマップ・内水ハザードマップ（令和７年度公表予定）
https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/1007/kakushuhaza_domappu/index.html

「避難」とは「難」を「避」けること。「わたしの避難」を考えよう

避難所に行くことだけが避難ではありません。
例えば、想定浸水深が３m未満で２階建てのお宅では、２階を避難先にすることが可能な場合があります。
一人ひとりが適切なタイミングで安全な場所に避難できるよう、下のフロー図を確認し、日頃から「わたしの避難」を考えておきましょう。

フローで自分の避難行動を確認しましょう。

はい → 在宅避難　いいえ →

check 1　自宅は土砂災害（特別）警戒区域や家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていますか？
- 「土砂災害（特別）警戒区域」
- 「家屋倒壊等氾濫想定区域」

※表示例

check 2　想定される浸水の深さより高い居室がありますか？
10m～20m / 5m～10m未満 / 3m～5m未満 / 0.5m～3m未満 / 0.5m未満

check 3　水が引くまでに必要な水・食糧・携帯用トイレなどの備えはありますか？

在宅避難（垂直避難） －自宅にとどまって避難－
自宅にとどまって避難することが可能です。水・食糧、携帯用トイレなどの備えを確認しましょう。
想定浸水深

立退き避難（水平避難） －安全な場所に避難－
指定避難所だけでなく、車で避難できる指定緊急避難場所やホテル、親戚宅など自分にあった避難先を決めておきましょう。

避難の心得

- 避難するときは２人以上で。
- 隣近所への声かけを。
- 地域で協力して避難を支援する。
- 避難に時間がかかる人は、早めに避難。
- 危険な場所から離れる。
- 川や橋には近づかない。

被害を抑えるための対策

- ポリ袋や板など家庭にある物を使って水の侵入を防ぎましょう。
- 排水溝が詰まっていないか確認しましょう。風で飛ばされる物は屋内へ移動しましょう。

非常持ち出し品

避難するときに最初に持ち出すものです。
リストを参考に準備し、定期的にチェックしましょう。

- 水
- 食品
- 防災用ヘルメット
- 衣類・下着
- レインウェア
- 紐なしのズック靴
- 貴重品（通帳、現金、パスポート、運転免許証、病院の診察券、マイナンバーカードなど）
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備電池・携帯充電器
- マッチ・ろうそく
- 救急用品
- 使い捨てカイロ
- ブランケット
- 軍手
- 洗面用具
- 歯ブラシ・歯磨き粉
- タオル
- ペン・ノート

感染症対策：マスク、手指消毒用アルコール、石鹸・ハンドソープ、ウェットティッシュ、体温計

子供がいる家庭の備え：ミルク、使い捨て哺乳瓶、離乳食、携帯カトラリー、子供用紙オムツ、お尻ふき、携帯用お尻洗浄機、ネックライト、抱っこひも、子供の靴

女性の備え：生理用品、おりものシート、サニタリーショーツ、中身の見えないごみ袋、防犯ブザー／ホイッスル

高齢者がいる家庭の備え：大人用紙パンツ、杖、補聴器、介護食、入れ歯・洗浄剤、吸水パッド、デリケートゾーンの洗浄剤、持病の薬、お薬手帳のコピー

お家に備えておくもの
備蓄品：食料や水（最低３日分、できれば１週間分）×家族分、生活用品（ティッシュ、トイレットペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯用トイレなど）

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）Ｒ　５jHs　279」
「この地図は、小松市長の承認を得て、同市発行の小松市国土基本図縮尺２，５００分の１を使用して作成したものである。（承認番号　令和５年度　まちデ第 133 号）」